

# 北島ウォーキングマップ

～指定・登録文化財めぐり～

楽しく歩いて見て回ろう!



指定・登録文化財の説明は表面をみてね!

## 2 若宮八幡宮の桜姫 (伝説・民話)



●新喜来の若宮八幡宮にある古い桜の木の話。西藤左衛門利崇という若者がおしずという娘に恋をしたが、二人の仲を認めてもらえず、おしずは花嫁姿で海に身を投げてしまう。  
●ある日、初めておしずに出会った場所へ行くと、桜が満開に咲いていた。おしずを亡くした気持ちが、こみ上げてきた利崇が帰ろうとしたとき、「利崇様…」とおしずの声。しかし、その声は東風にかき消された。「東風のふく季節に桜の下に美人が立つ」と言われるようになった。

## 4 阿波藩お抱え力士の末廣萬治 (伝説・民話)



●末廣萬治は、藩のお抱え力士として活躍した。天保9(1838)年の阿波相撲番付に頭取8名の中2人目にその名を確認することができる。萬治の屋敷は、北村の淡路街道に面して構えられ、母屋の前方に広大なけい古場があり、常時十数人の弟子でにぎわっていたといわれる。また藩主の行列が近隣を通る際、萬治の屋敷で休息をとられ、その際のお相手もしていたといわれている。相撲のみならず、藩の信頼も厚かった萬治は、安政6(1859)年に74才で亡くなった。

## 6 三木宗珪 (伝説・民話)



●松茂町中喜来の庄屋 三木宗珪は「慶安の検地」で農民たちが厳しい年貢を課せられることを憂い、検地の中止を藩主に直訴した。当時、直訴は大罪で死罪とされていたため、宗珪も慶安3年6月24日太郎八須で死罪になった。村人は、宗珪を供養しようとしたが、死刑者の墓は建てるのが許されなかった。人々は、松茂町中喜来谷海寺に名前をふせて墓碑を、太郎八須に地藏尊を建てた。宗珪の辞世の句は死してもなお農民の暮らしの安定のみならず国を思う気持ちが表れている。

## 5 光福寺の糸ひき婆さん (伝説・民話)



●昔、北村の光福寺の巨大なイチヨウ周辺一帯には竹やぶが茂っていたそうだ。  
●昔、このイチヨウの木の下で、真夜中になると、老婆が現れた。ピーンピーンと糸車を回して糸を紡ぐといわれ、隣村からもわざわざ聞きに来た人もいたといわれている。

## 1 源九郎たぬき (伝説・民話)



●住んでいる場所は、北島の高房周辺といわれている。  
●たびたび化けて、人をおどろかすいたずらをしていましたが、大半がすぐにばれていたそうだ。  
●争いを好まない性格だったようである。

## 3 光蓮寺の夢おげ地蔵 (伝説・民話)



●昔は堤防の近くにあった。大雨が降り続き、地蔵が村人の夢枕に立って、堤防が切れそうなことを知らせた。  
●村人は、お地蔵さんが流されてはかわいそうと思い、重いお地蔵さんを背負い、現在の安置場所まで移動させた。  
●村人達は水が引いた後、お地蔵さんをもとの場所へ返そうとした。しかし、お地蔵さんは、たくさん村人の力をかりても、びくともしない。  
●その後、お地蔵さんは大切にされ、線こうやお花が絶えなかったそうだ。

## 7 新見嘉次郎-堤防づくりに尽力 (郷土の偉人)



●昔の北島村は、大雨などにより川の水があふれ大きな被害をだしてきつた。特に慶応2(1866)年の大水の後、数回の被害を受けて、困り果てている村人たちの様子を見た嘉次郎は、大きな堤防をつくらなければならないと、心をふるいたてた。  
●里長や庄屋を集めて相談を行った。嘉次郎の熱意により、明治4(1871)年3月から堤防工事が始められた。嘉次郎は、自分の財産を投げ出して、工事の費用にあて、村人達と大変な苦勞を重ね、明治5(1872)年6月北島村を取り巻く大きな堤防を完成させた。

文化財  
主な公共施設



指定・登録文化財ウォーキングルートだよ

指定・登録文化財のほかにも、北島の伝説・民話や偉人に関する史跡もあるよ。☆マークがついているので、文化財めぐりの時に見てね。

勝瑞駅	1.8km	円通寺①②③	3.2km	三ッ合公園	3.4km	町立図書館④・北島町役場	4.6km
若宮八幡宮	1.9km	新喜来検地絵図⑤	2.6km	親水公園ゆとり	3.1km	一石五輪⑥	4.4km
將軍塚⑧	0.7km	光福寺⑨⑩	3.1km	天満神社⑪	3.1km	北公園総合体育館	3.5km
能満寺⑫	0.7km	阿波藍長板中形染⑬	0.8km	荒神社⑭⑮	2.8km	大將軍神社⑯	4.4km
一石五輪塔・板碑・画像碑⑰	0.7km	正通寺⑱⑲⑳	1.4km	水神社㉑	2.1km	町立図書館㉒・北島町役場	4.5km
東高房八坂神社㉓	0.3km	安楽院㉔	1.2km	十六人塚㉕	1.4km	大西公園	2.0km
						北島町役場	4.7km

※距離は出発地点からのものです。

## 北島町の指定・登録文化財

無形民俗文化財	指定年月日		
⑪ 北村天満神社奉納獅子舞	町 昭和60年12月24日	⑧ 將軍塚	町 平成10年9月2日
⑲ 東高房獅子舞-大江山劇付-	町 昭和60年12月24日	⑩ 光福寺の弘法大師坐像	町 昭和54年9月19日
天然記念物	指定年月日		
① 円通寺のモッコク	町 昭和55年7月18日	⑫ 能満寺の木造十一面観音立像	県 平成8年8月27日
⑨ 光福寺のイチヨウ	県 平成14年8月6日	⑮ 太郎八須開拓者夫婦の碑	町 平成25年5月17日
⑭ 荒神社のオガタマノキ	町 昭和55年7月18日	⑰ 一石五輪塔・板碑・画像碑	町 昭和56年12月4日
⑯ 大將軍神社のクスノキ	町 昭和55年7月18日	⑱ 正通寺の宝篋印塔	町 昭和54年9月19日
⑳ 水神社の社叢	町 昭和57年6月7日	㉑ 正通寺の弥勒菩薩坐像	町 昭和56年12月4日
		㉒ 正通寺の梵鐘	町 昭和56年12月4日
		㉓ 水神社天井絵及び鏡馬関連用具	町 平成21年2月19日
		㉔ 安楽院の薬師如来坐像	町 昭和54年9月19日
		㉕ 十六人塚	町 平成10年9月2日
有形文化財・史跡	指定年月日	無形文化財	指定年月日
② 円通寺の十一面観音立像	町 昭和54年9月19日	⑬ 阿波藍長板中形染	町 平成19年12月20日
③ 円通寺の極楽廿五菩薩来迎図	町 昭和54年9月19日		
④ 北島町検地帳群	町 平成21年2月19日	登録有形文化財	登録年月日
⑤ 新喜来検地絵図	町 平成18年5月23日	◎ 藤田家住宅	国 平成28年11月29日
⑥ 一石五輪	町 平成10年9月2日		
⑦ 光蓮寺の夢おげ地蔵	町 昭和56年12月4日		

※見学の際、私有地には所有者の許可を得て、お入りください。